

津市公式LINEシステム構築及び運用保守業務
プロポーザル方式審査項目及び審査基準

第1次審査では、企画提案評価及び数値評価を書面で審査し、第2次審査では、企画提案書の内容を説明するプレゼンテーション及び質疑応答による審査を行う。それぞれの審査の評価に係る評価点（第1次審査：配点80点（価格点を含む）、第2次審査：配点120点）の合計点により最優先候補者を選定する。ただし、評価点の合計点が50%（100点）に満たない提案者は選定対象から除外する。

プロポーザルにおける審査項目及び審査基準は下記表1及び表2のとおりとする。

表1（第1次審査項目及び審査基準）

	審査項目	審査基準
企画提案評価	機能（管理者側）の概要や特徴	
	管理者の利用環境	想定している利用環境であるか。操作権限の設定は容易か。
	アンケート機能	管理者にとって使いやすいものとなっているか。
	メッセージ配信（セグメント配信）機能	管理者にとって使いやすいものとなっているか。
	キーワード応答機能	管理者にとって使いやすいものとなっているか。
	リッチメニュー機能	管理者にとって使いやすいものとなっているか。
	チャットボット（FAQ）機能	管理者にとって使いやすいものとなっているか。
	メール連携機能	管理者にとって使いやすいものとなっているか。
	システム導入運用要件	
	システム導入にかかる提案	市職員の負担軽減が図れるか。
	操作研修	実施時期や研修方法は妥当か。
	障害対応	障害が発生した時、適切な対応がとられるか。
	運用サポート	
	サポート、問い合わせ対応	軽微な修正への対応、問い合わせ対応、毎年の操作研修などのサポート充実しており、システムを運用していく上で十分なサポートとなっているか。
評価数値	価格点	価格点＝10点×（1－提案見積額（税抜き）／5,830,000円）

表 2（第 2 次審査項目及び審査基準）

	審査項目	審査基準
企画提案評価	本業務に対する取り組み及び全体構成等	
	業務に対する基本的な考え方・コンセプト	本業務に対する基本的な考え方や取り組み方針が、本市の目指す方向性に合致しているか。企画提案のコンセプトは、市民の利便性の向上等につながるものか。
	画面デザイン	リッチメニューの視認性及びデザインが優れているか。利用者側が見やすく、分かりやすく、使いやすいものとなっているか。また、運用開始後のデザインの修正や配置変更は容易か。
	機能（利用者側）の概要や特徴	
	市政情報配信にかかる各機能	利用者が直感的な操作で各機能の利用設定ができ、各機能が利便性の向上に資する機能であるか。
	システム導入運用の概要	
	システム導入	利用者が使いやすい津市公式 L I N E となっているか。
	セキュリティ対策やサーバ環境	セキュリティ対策について問題はないか。サーバの安全対策は十分か。
	サービスの提供	
	システムの安定供給	ソフトウェアのバージョンアップ、システム、セキュリティ対策などが常に最新の状態で保たれる仕組みとなっているか。システム停止の際の対応は適切であるか。
	業務実施体制・工程	導入までの工程を確実に実施できる体制か。各工程における確認が十分に行える工程となっているか。
	独自性・創意工夫	仕様書に定めのない事項で、実現可能かつ将来的な発展を見込んだ提案がされているか。利用者や管理者の利便性向上に資する提案となっているか。